

# EdTech 導入補助金2022

令和3年度補正 学びと社会の連携促進事業  
(先端的教育用ソフトウェア導入実証事業) 費補助金

## 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社城南進学研究社

【ツール名】

デキタス

【ツールの機能分類】

学習支援・授業支援 (LMS)

2023年2月



# デキタス

## オンライン学習教材「デキタス」とは

城南進研グループの講師陣が監修し、学校の勉強を確実に理解していく事を目指して開発された、オンライン学習教材です。1本あたり5分ほどの授業動画と演習問題で構成されており、基本を着実にマスターさせます。

対象は小学校1年生から中学校3年生です。各学年の教科書に対応しています。小学生は国語・算数・理科・社会・英語・生活の各教科が受講できます。中学生は国語・数学・理科・地理・歴史・公民・英語の5教科7科目が受講できます。



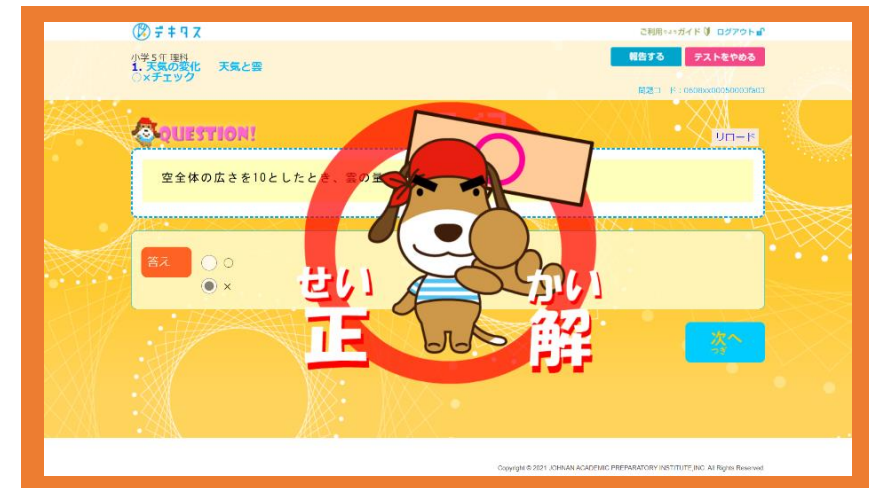
## 学力と学習習慣を定着させる「演習機能」

3レベルの演習問題で学力を確実に定着させます。

- 「確認問題」 … ○×問題
- 「基本問題」 … 教科書の例題レベル
- 「チャレンジ問題」 … 教科書の章末問題レベル

さらに受講者の解答状況により出題がカスタマイズされる「キミ問」も用意。各自がつまづきやすい箇所をピンポイントで徹底演習させます。

問題演習を続ければ続けるほど、問題を解く楽しさが身につきます。子どもたちが自ら学ぶ習慣も定着させることができます。



### 面倒なインストール作業は不要

インターネット環境があれば、いつでも、どこでも、学習できます。

ブラウザベースですので、端末にアプリをインストールする作業は不要です。

PC、タブレット、スマートフォンなど、様々な端末で利用できます。

※推奨環境につきましてはこちらのWebページをご覧ください。  
<https://dekitusbusiness.johnan.jp/dekitus/>



### 導入効果① どんなときでも「学びを止めない」

いつでも、どこでも、学習ができますので、学級閉鎖、学校閉鎖などのときでも、子どもたちの自宅で学習を続けることができます。

課題機能を利用すれば、学校にいる先生から自宅にいる子どもたちに対して問題演習する単元を指定することができます。問題プリントなどを郵送する手間がかかりません。

### 導入効果② 個別最適化された学びを実現

同じクラスの児童生徒であっても到達度や理解度は異なります。

デキタスは授業動画と、難易度別に3レベルの問題が用意されていますので、子どもたちの個々の状況に合わせて利用することができます。

### 月額利用料 (自治体学校様特価)

1アカウントあたり ¥660 (消費税込み)

※ご購入は10アカウント以上でお願いしております。  
※導入数による割引もございます。詳しくは弊社までお問い合わせ下さい。



## ■ 学校等教育機関の抱える課題

### 情報端末の活用が進まない

今回の実証事業にて参加ご希望を頂いた学校等設置者様ならびに学校等教育機関様から多く頂いたお声として「GIGAスクール構想により情報端末が配備されたが、児童生徒の指導への活用が進まない」・「児童生徒への指導に情報端末をどのように活用すれば良いのか、活用法がまだわからない」というものがありました。

デキタスは活用の自由度が高く、児童生徒様・先生方の双方にとって使いやすいオンライン教材になっております。そこで、「積極的に活用すること」を目標に実証事業を開始致しました。

※デキタスの活用の自由度が高い点

- ・小学校1年生から中学校3年生まで、9学年分利用できます。
- ・各学年の教科書に対応しています。
- ・授業動画と、難易度別に3レベルの問題が用意されていますので、児童生徒様の個々の状況に合わせて利用できます。
- ・どの教科の、どこの単元からでも学習を始めることができます。

### 個別最適化された学びを実現することが難しい

その他、学校等設置者様ならびに学校等教育機関様から頂いたお声として「個別最適化された学び」を実現することが難しいというものが多くありました。具体的には以下のようなご意見です。

- ・従来型の一斉授業では、授業内での学習進度や理解度に差が生じた際の調整が難しい。
- ・個別学級において、クラスの進度に合わせた学習を実現したい。
- ・不登校児童生徒に対する学習機会の確保をしたい。

デキタスは各学年の教科書に対応しており、授業動画と、難易度別に3レベルの問題が用意されていますので、生徒様の個々の状況に合わせて利用することで、「個別最適化された学習」が実現できます。

そこで、デキタスを活用して「個別最適化された学習」を実現していくことも目標とすることに致しました。

## ■ EdTech導入補助金2022における活用事例

### 利用風景



### 横浜市立神大寺小学校

所在：横浜市神奈川区神大寺3-34-1

児童数：844人（2022年12月末）

-----  
利活用方法は統一せずに各先生方にゆだねるが、「積極的に利活用すること」との方針を定めて7月より実証を開始した。

### 【成果】

児童の理解度に合わせた学習ができた。先生の宿題作成時間減にも寄与した。また、「児童への学習の動機付け」と教科書やワーク以上の速さで繰り返し演習できることで知識の定着効果は高いものがあった。

### 【イメージと異なった部分】

低学年においては教員の支援がないと手が止まってしまうケースがある。不登校の児童についても同様であり。人による支援の重要性を改めて実感した。学力上位層の生徒が学年の先取りを利用するケースは限定的であった。先の学年よりも当該学年の学習内容の深掘りを求められているようである。



## 横浜市立神大寺小学校様での授業内活用の事例

- ①デキタスの授業動画を見ながら、デキタスノートに授業内容をまとめます。
- ②○×問題⇒基本問題⇒チャレンジ問題の順に問題を解きます。
- ③演習問題が少し難しいと感じた場合は、デキタスの授業動画を見直すことで理解度を深めさせます。

同じ教室内でも、問題演習を行う児童と、授業動画を見直す児童が混在することになりますが、デキタスを利用することで個々の理解度に応じた学習を進めることができます。

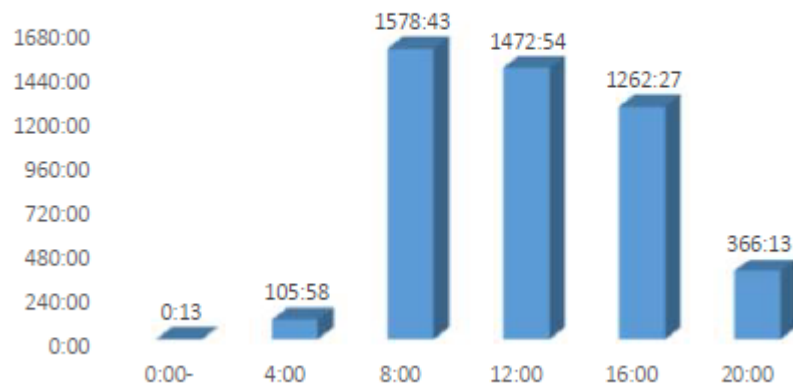
神大寺小学校の先生方からは

- ・児童の理解度に合わせた学習ができた。
- ・先生の宿題作成時間減にも寄与した。
- ・「児童への学習の動機付け」と教科書やワーク以上の速さで繰り返し演習できることで知識の定着効果は高いものがあった。  
…などのご感想を頂きました。



## 利用状況

時間帯別学習時間(2022年度累計)



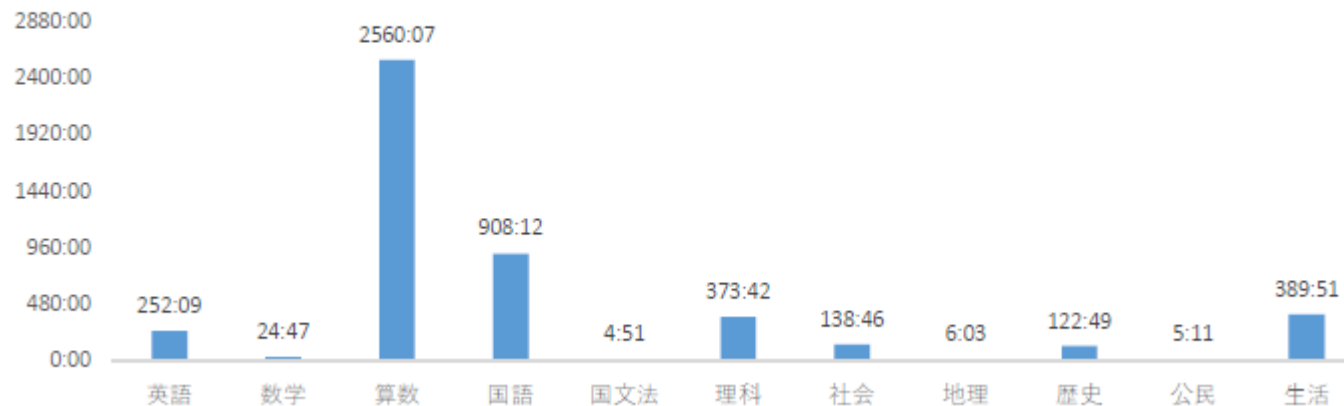
## ← 【 時間帯別利用状況】

左のグラフは9月から12月までの4か月間における学習時間を時間帯別に表したものである。横浜市内の端末持ち帰り実証校として持ち帰り学習での家庭学習に取り組んだ。家庭学習での利活用（16:00- 20:00-）の合計は1628時間であった。先生が問題を指定しなくても、児童が自分でやることを決めて家庭で取り組んでいる様子も見られた。

## 【 科目別利用状況】

右のグラフは9月から12月までの4か月間における学習時間を科目別に表したものである。算数の利用が突出していた。当実証事業を先導・推進した先生が算数を中心に研究したことが一つの要因ではあるが、教科の特性からICT教材は算数において最も効果を発揮できるようであった。

科目別学習時間(2022年度累計)



### 渡邊知和 副校長先生

低学年では、ちょっとした隙間の時間や自習の時間など、ほとんどの児童が楽しみながら、進んで算数や国語などの問題に取り組んでいた。また、間違えたときなど苦手と感じるよりもチャレンジしようとする姿が多く見られた。一方で、生活科などの教科では、答えを求めるというよりは、子どもの興味関心を高め、自分はどうかと考えるきっかけになったり、自分の思いや考えを表現できたりするような教材内容であると授業でも有効活用できるのではないかと感じた。

### 山口晃史 先生

単元終了後の基本問題の実施が最も有効な活用方法であったと感じた。基本問題の得点状況に応じて、発展問題に進んだり、または動画を見直したりと、それぞれに適切な学びを自主的に選択し取り組めるようになったら素晴らしいことである。一方で反転学習としての活用については、授業において最も感動させたい山となる項目を先に見せてしまう（例えば実験結果を知ってしまってから実際に実験するなど）ケースも発生し、活用が難しかった。有効活用にはさらなる試行が必要である。



## ■ 補助事業において実施したサポート内容

### 教員様・児童生徒様対象の説明会を実施

デキタス導入時に、教員様・児童生徒様対象のデキタス説明会を実施致しました。弊社職員が直接訪問させて頂き、ログイン方法や、学習の進め方をご説明し、教員様・児童生徒様に実際にデキタスを体験して頂きました。皆さまからは、「実際にデキタスに触れたことで内容が良くわかる」・「一度ログインできたので、次からは自分で学習を進められる」と大変好評頂きました。



### 定期的に利用状況レポートを送付

デキタスの運用が始まりました後に、利用状況をレポートにまとめたものを定期的にメールなどでお送り致しております。  
(利用率推移や学習時間推移など。)

先生方からは子どもたちの状況や変化などが的確に把握できるところも大変ご好評を頂いております。



### ログインカードを無料配付

ログインカードを作成し、導入校の皆さまに無料配付致しました。

カードは名刺サイズの厚紙にカラー印刷とし、片面にログインURLとQRコード、もう一方の面には使い方解説動画のURLとQRコードを印刷致しました。



## ■ EdTech導入補助金2022における導入実績

### EdTech導入補助金2022について

ご採用学校様

全国 87校

導入学年

小学校1年生から中学3年生まで

発行アカウント総数

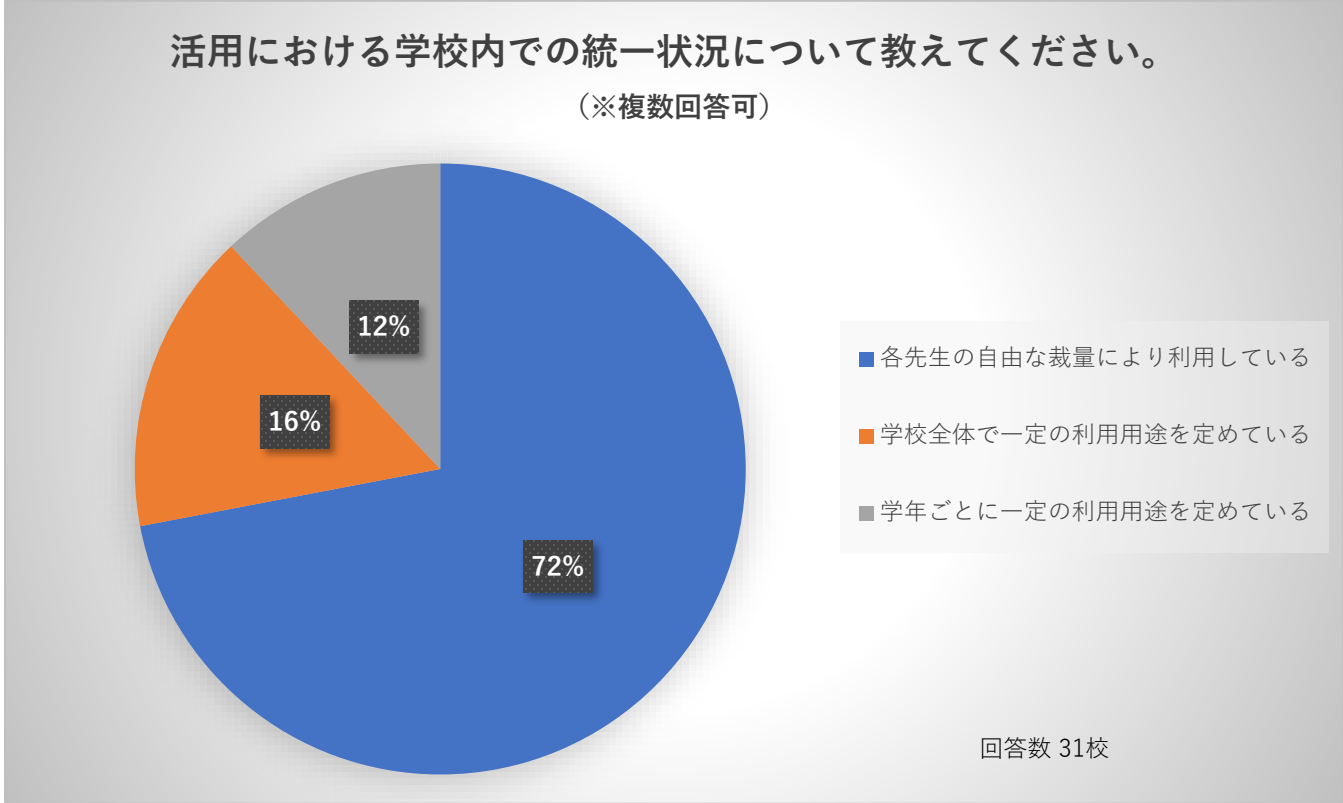
41,894アカウント

ご採用学校等設置者様・学校等教育機関様

- ・神奈川県横浜市教育委員会様
- ・大阪府泉大津市教育委員会様
- ・広島県福山市教育委員会様
- ・神奈川県海老名市教育センター様
- ・神奈川県葉山町教育委員会様
- ・大阪府守口市教育委員会様
- ・奈良県下北山村教育委員会様
- ・神奈川県川崎市田島特別支援学校桜校様

など

ICT教材の活用は、各先生方の創意工夫に委ねられている



弊社ではEdTech導入補助金2022ご採用学校様を対象としたWebアンケートを実施致しました。

※アンケート概要  
期間 : 2022年11月17日～11月30日 (14日間)  
対象 : EdTech2022採用校  
回答数 : 31校

デキタス活用の統一状況を伺ったところ、「各先生の自由な裁量により利用」という回答が72%となりました。

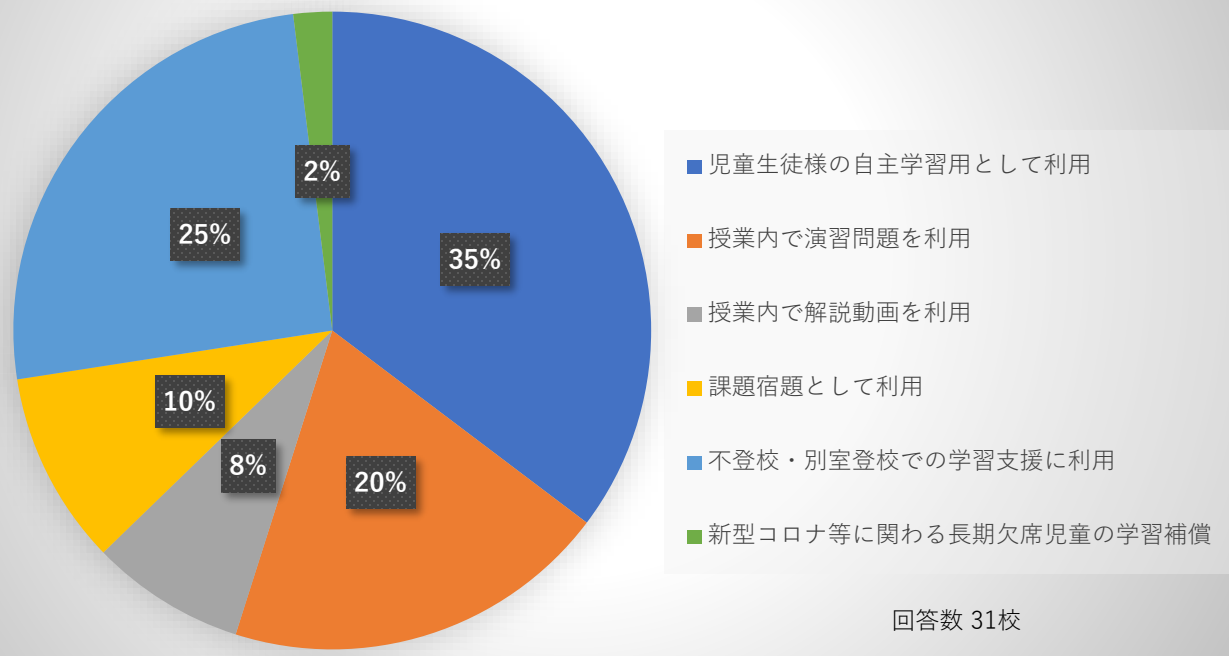
ICT教材の活用は、各先生方の創意工夫に委ねられている現状が浮かび上がってきます。



## 先生方の約3人に1人が授業内でデキタスを活用

これまでの主なご利用用途を教えてください。

(※複数回答可)



また、導入したデキタスのご利用用途を伺ったところ、最も多かった回答は「自主学習用」でした。

授業内で利用したという回答も合計28%あり、先生方の約3人に1人は、授業内でICT教材を積極的に活用してみようとされておられることが伺えます。

また、不登校・別室登校での学習支援という回答も25%あり、どこでも学習できるICT教材の特性を先生方が利用されておられる実態が浮かび上がります。

本補助金では株式会社137が提供する学校連絡・情報共有サービスCOCOO（ココウ）とコンソーシアムを形成してデキタスを併せてご提供していますが、欠席傾向がわかるCOCOOと連携し、不登校傾向の児童生徒様にデキタスを活用した学習を勧めることで学びを止めないことができることをご案内しています。

### メッセージ機能で児童生徒様から寄せられたコメントの一部をご紹介します

- ・ 動画で説明を見れたり、問題を解けて便利だと思います。
- ・ 間違えた問題を何度も解きなおせるのがいいと思いました。
- ・ わかりやすくべんきょうができる
- ・ カンタンに勉強ができた楽しい
- ・ まだ習っていない部分も予習できるので良いと思いました。
- ・ 自分が間違っていた問題などを復習できたりすることが、自分にとってプラスになると思います。
- ・ わからないところは動画で見れるのでわかりやすかったです
- ・ 自分一人でも勉強できると思います。
- ・ 使いやすく動画もわかりやすかった！
- ・ そうさも簡単で、やりたいときにすぐにできるし、授業動画もあって復習もできるのでいっぱいやってます。
- ・ 1つ1つの解答に解説がついているので、なぜこんな答えになるのかすぐにわかる。
- ・ 何回も問題解けるので、テスト勉強に役立ってます。
- ・ たのしみながらべんきょうができる
- ・ すごく分かりやすく、楽しく学習できて良かったです。これからも使っていきたいです。
- ・ 勉強は苦手だけど、デキタスを使ってみたら楽しかった。
- ・ 苦手なところやわからないところを復習するときに使っています。
- ・ もっと難しいと思っていたので簡単にできてビックリです
- ・ おぼえやすい
- ・ 間違えた問題を繰り返し解けるので良いと思います。
- ・ 少しひまなときに使ってます。
- ・ アニメの授業になっていてとてもわかりやすいです
- ・ 機械音痴でも使いやすいです。
- ・ 動画の再生スピードが調節できるところが良いです。

### 教員様から寄せられたコメントの一部をご紹介します

- ・ 他学年の内容も見れるので復習や予習にも役立つ。
- ・ 児童一人ひとりの進度に合わせた予習・復習ができる点。
- ・ 動画の説明がわかりやすい。
- ・ 問題にアクセスしやすい。
- ・ 動画によって、意欲的にわかりやすく取り組む子がいる。
- ・ 解説動画があり、一人でもスモールステップで学習を進めることが可能な点。
- ・ デキタスによって、保護者様の学校への信頼が高まったケースもある



## ■ EdTechツールの導入・運用における課題とその改善策

### ICT教材の活用は、各先生方の創意工夫に委ねられている

弊社実施のアンケートで明らかになった「ICT教材の活用は、各先生方の創意工夫に委ねられている」ことに対して、弊社でも様々なサポートをご用意・実施致しました。

- ①先生方の指導方法に応じたデキタス活用方法のご提案・・・先生方が指導方法を考えられる際の一助となるように、弊社から活用方法をご提案致しました。
- ②学校全体でのデキタス活用説明会の実施・・・先生方がコンセンサスを得られやすいように、全体での説明会をご提案致しました。

### 人による支援の必要性

その他、先生方から頂いたお声として、「低学年においては教員の支援がないと手が止まってしまうケースがある。不登校の児童についても同様であり、人による支援の重要性を改めて実感した」というものもありました。

ICT教材と人による支援の調和がとれるような活用方法を弊社でも今後検討していくことにしております。

### 学校以外で利用する環境の整備

自治体様によっては、放課後などにデキタスを利用させたくても、利用できないというお声も寄せられました。  
(情報端末の学校外利用を認めていないため。)

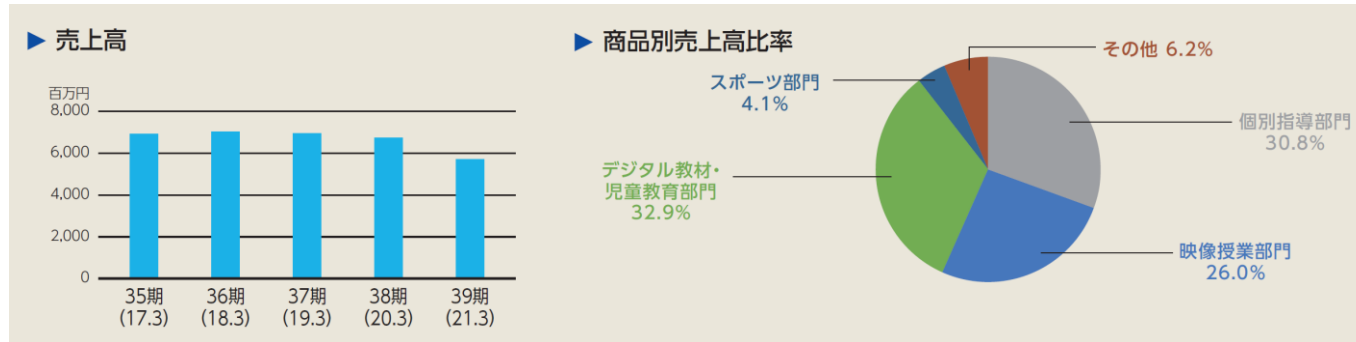
学校で整備したICT教材を、学校外で利用できるような学習環境整備が、今後求められる可能性があるかもしれません。

# ■ 会社概要

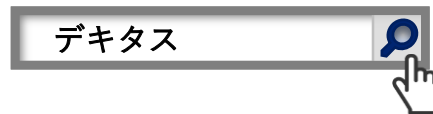
## 城南進研グループのご紹介

- 株式会社城南進学研究社は、1961年4月、大学受験、高校補習のための総合予備校として「城南予備校」を神奈川県川崎市に設立したところから歴史がはじまります。
- 「生徒第一主義」をモットーに、時代のニーズにこたえる教育の提供をし続け、多くの生徒様のサポートをし続けております。

### 売上高の推移と商品別売上高比率



- オンライン学習教材「デキタス」に関する問い合わせは  
株式会社城南進学研究社 学校教育ソリューション事業部  
TEL : 044-246-5211  
Email : info-csd@johnan.co.jp



城南進研グループ  
Johnan Academy Group

城南予備校 DUO  
プロ講師×AI個別

城南コベッツ  
成績保証のある個別指導

城南医志塾  
医師とつながる医学部受験塾

城南AO推薦塾

くぼたのうけん  
0歳からの習熟教育

200-phonics Academy

E-CAMP

個別指導 英語×IT指導塾

RINGOJUKU

デキタス

河合塾 マナビス

リトルランド

Littleland  
リトルランド

サニーキッズ

Tester International After school

LINGO L.L.C.

iBEC

io

<https://www.johnan.co.jp/>